



露出もオナニーも、次は一人でできるよ。

成人向

毎年夏休みやお正月になると、いなかの親せきの家に行く。
でも、よっぱらった親も親せきの人もきらいだし、同じくらいの年の人もいない。

だからいつも抜け出して、○○くんの部屋に行く。
○○くんも6才年上だけど、小さいころからよくいっしょに遊んでくれる。



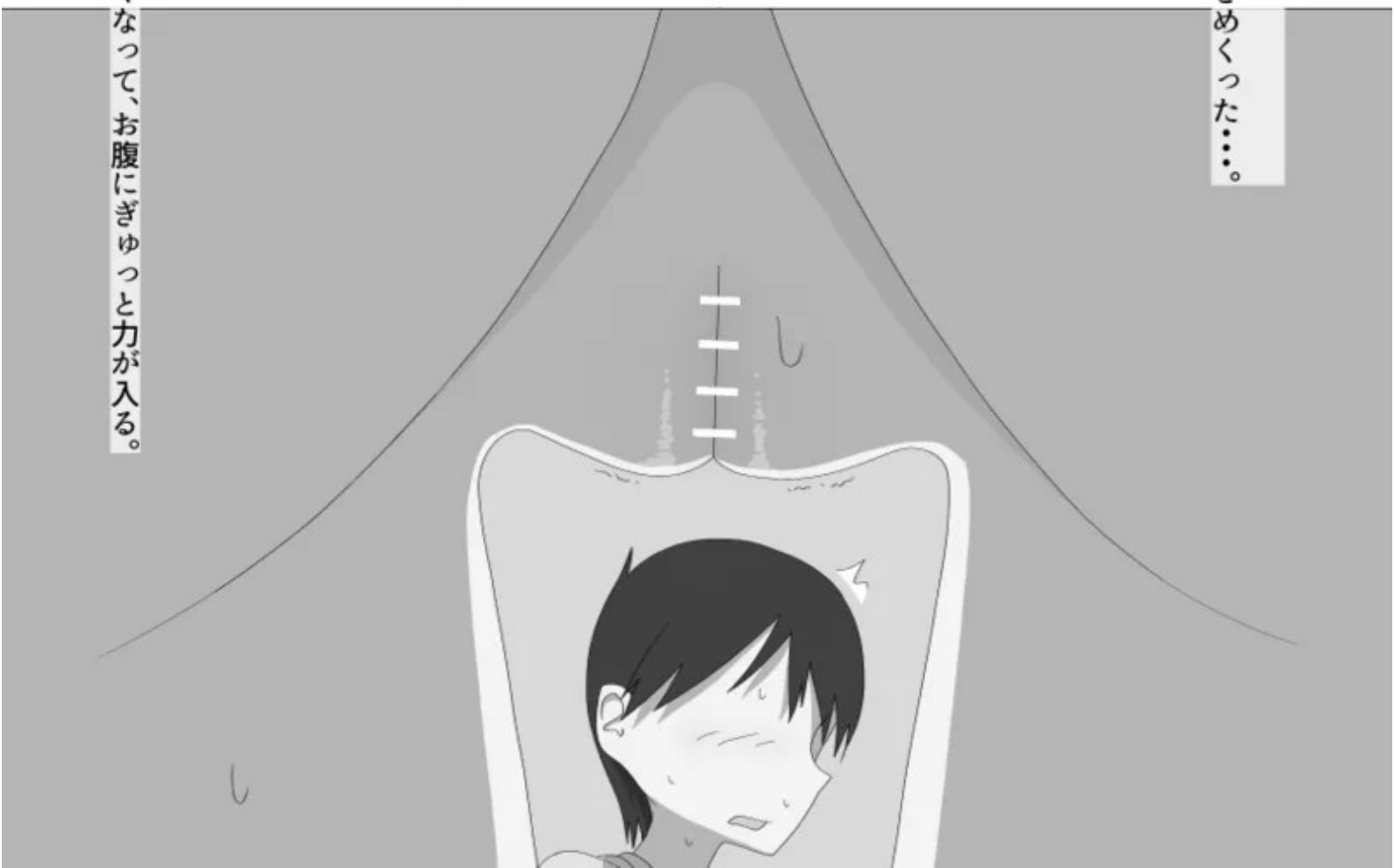
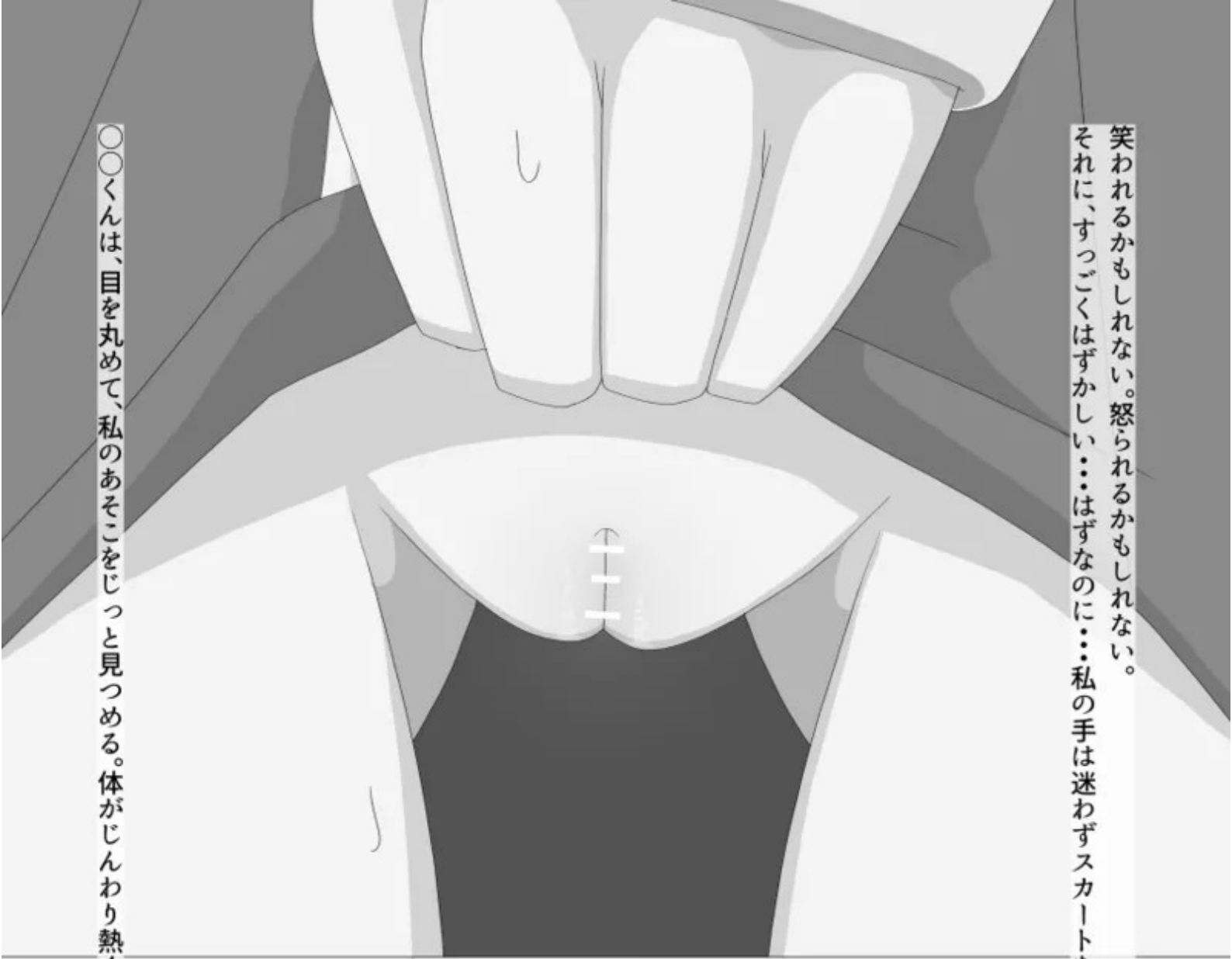
〇〇くんはいつも通り、お菓子とゲームを用意して待っていてくれた。でも今日はいらないの……

私は今、パンツもはかずに、スカートの下はあそこ丸出し……



笑われるかもしれない。怒られるかもしれない。
それに、すっごくはずかしい……はずなのに……私の手は迷わずスカートをめくった……。

〇〇くんは、目を丸めて、私のおそこをじっと見つめる。体がじんわり熱くなって、お腹にぎゅっと力が入る。



○○くんははっとしたように目をそらして、わけを聞いてきた。
ごめんね○○くん、こんなことに気づかわせちゃって……

うん……このまま外に出てみたいんだけど……
一人だと、もらしちゃいそうで……
○○くんなら、守ってくれるかもしれないって思ってる……

○○くんは真剣に話を聞いてくれた。○○くんの車で、ショッピングモールに連れて行ってもらえることになった。

〇〇くんは親に許可を取ってもらって、〇〇くんの車に乗り込んだ。
スカートをぬぐと、足やあそこにはぼかぼかと陽の光が当たる。
車の中はあたたかくて、二人つきりで、すごく心地がいい。



「今年ね、生理来たんだよ、私。毛はまだ生えてこないけど…私、もう大人かな…」
「うん、理乃ちゃんも大きくなったな…」

信号で車が止まると、○○くんはちらつとだけ、私のあそこをのぞいてくる。その度にドキドキして、あそこがじわっと熱くなる…
…そうだよね、ちゃんと前見てないと、危ないもんね…

うっ
…

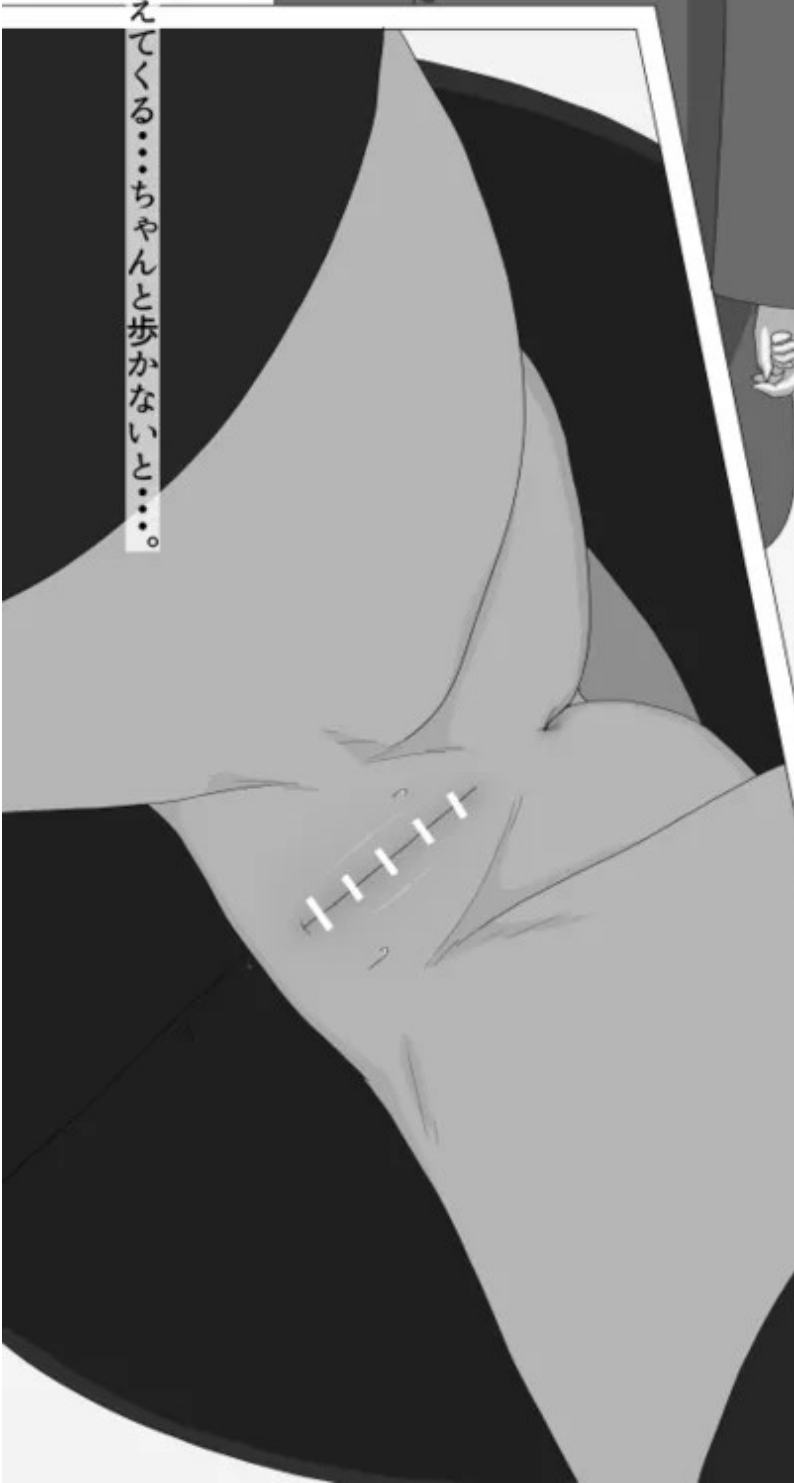
30分ぐらいで着いた。○○くんがしつかり守ってくれるはずだから、スカートは持っていかない。駐車場に出ると、コートの中に、冷とう庫みたいな空気が入ってきた。ついコートをおさえってしまった。

○○くんといっしょに、冷たい駐車場を歩いていく。足は寒いけど、つないだ手はあったかくて、体は熱い。



お店の中にはそこそこお客さんがいた。手あせがじわつとにじんてくる……

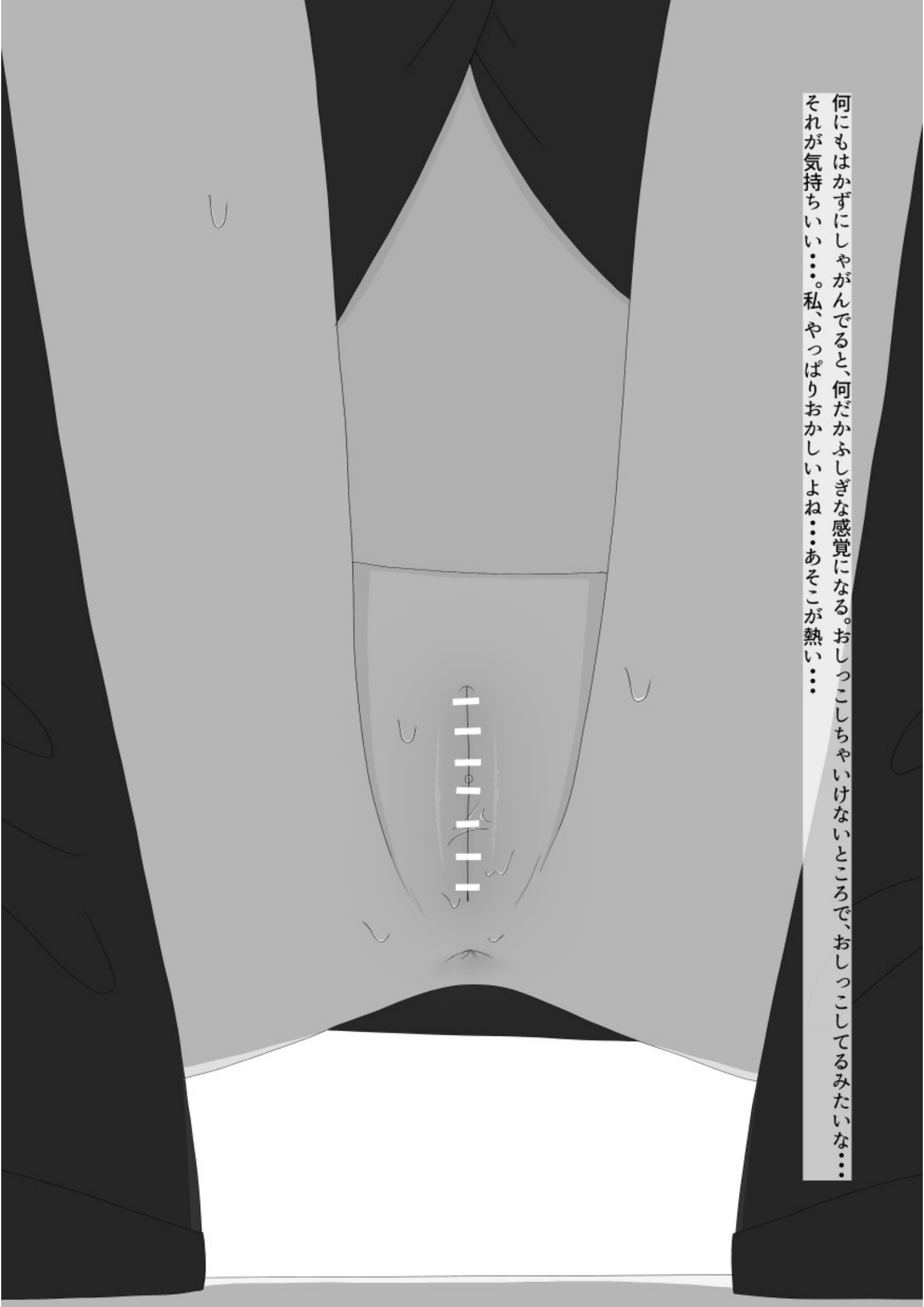
あそこもじんじんとほてって、足もふるえてくる……ちゃんと歩かないと……。



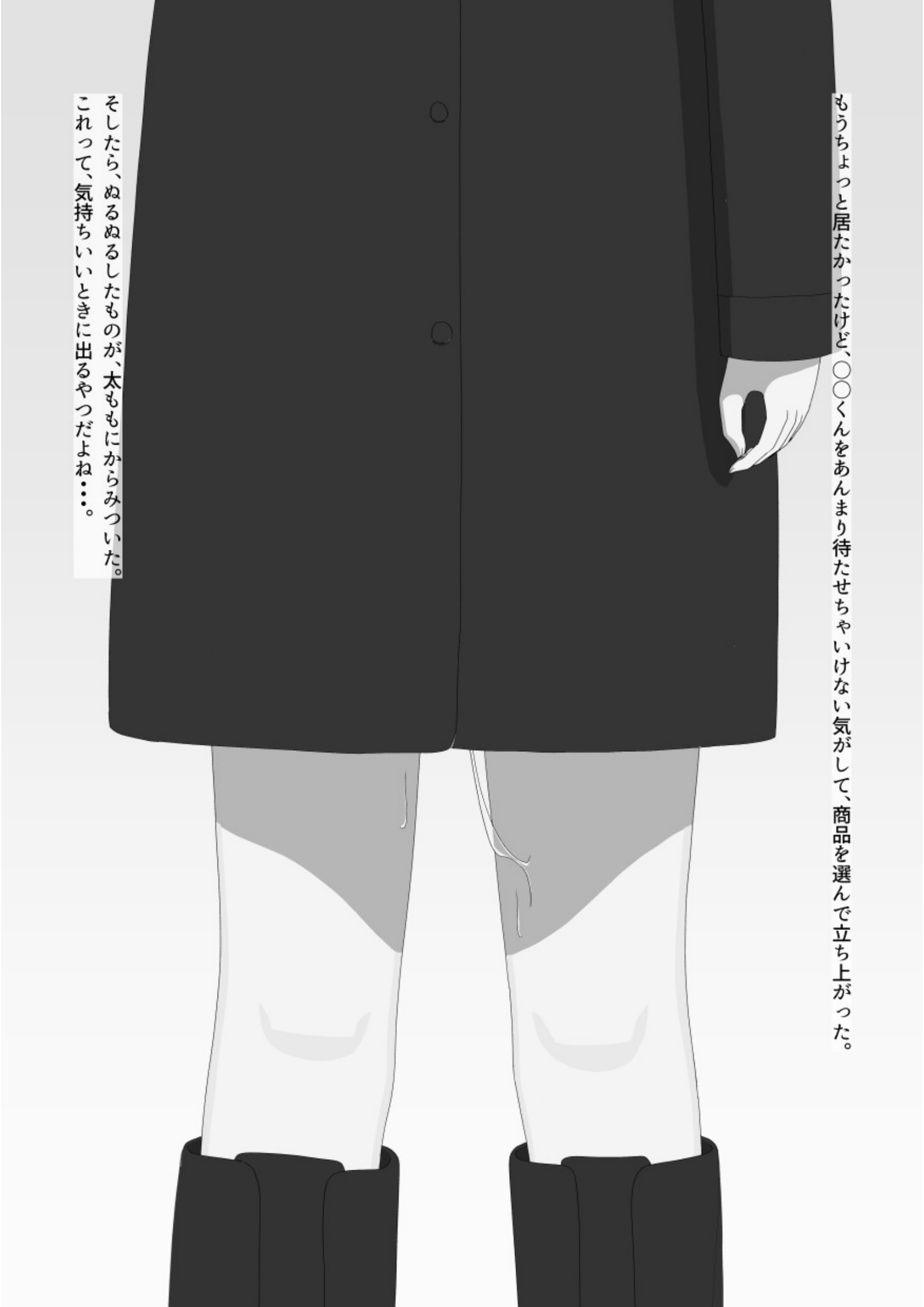
何も買わずに帰ったら怪しまれるということ、プレゼントを一つ買ってもらえることになった。

せまい通路の、下の方に商品がある。しゃがんだらおしりが見えそうで、心配になったけど、たぶん大丈夫……。



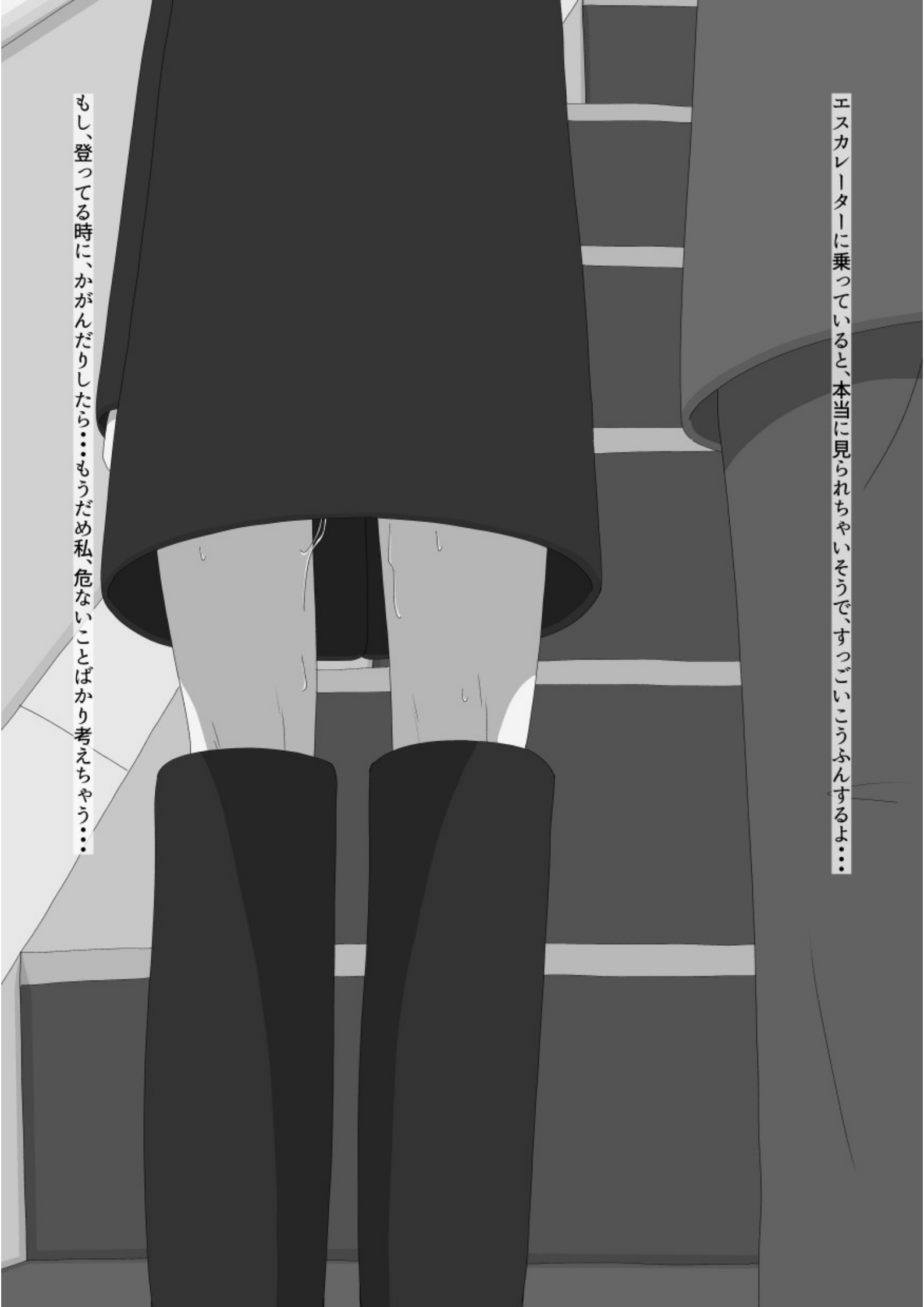


何にもはかずにしゃがんでると、何だかふしぎな感覚になる。おしっこしちゃいけないところで、おしっこしてるみたいなの……それが気持ちいい……。私、やっぱりおかしいよね……。あそこが熱い……



もうちよつと居たかったけど、○○くんをあんまり待たせちゃいけない気がして、商品を選んで立ち上がった。

そしたら、ぬるぬるしたものが、太ももにからみついた。
これって、気持ちいいときに出るやつだよね……。



エスカレーターに乗っていると、本当に見られちゃいそうで、すっごいこうふんするよ……

もし、登ってる時に、かがんだりしたら……もうだめ私、危ないことばかり考えちゃう……

気持ちよくてあちこち歩き回っていたら、すっかりおなかが減ってしまった。
こんなことしてるときに、なんだかなさげないよ……。

……ダメ……こんなときにもやめられない。私って一体……。



もうひとつだけ、やってみようと思った。また私は、○○くんをお願いをする。
とうさつごっこ……とうさつ、されてみたい……。

○○くんのスマホが、私の真下に入っていく。

とってもらった動画には、私のぐしょぐしょのあそこが、画面いっぱい写っていた。

○○くんに、見られた……○○くんのスマホに、保存されちゃった……むねのドキドキが止まらない。はずかしくて、エッチな気分になる。



…理乃ちゃん、拭いてあげようか？

えっ、う、うん…

〇〇くんに、触ってもらえた…布ごしただけど…
なんだかもどかしい…むずむずするよ…

えっ、ハンカチでいいの…？
汚いよ…〇〇くん…



理乃ちゃん、良いもの買ってあげるよ。
ちよつとここで待ってて？

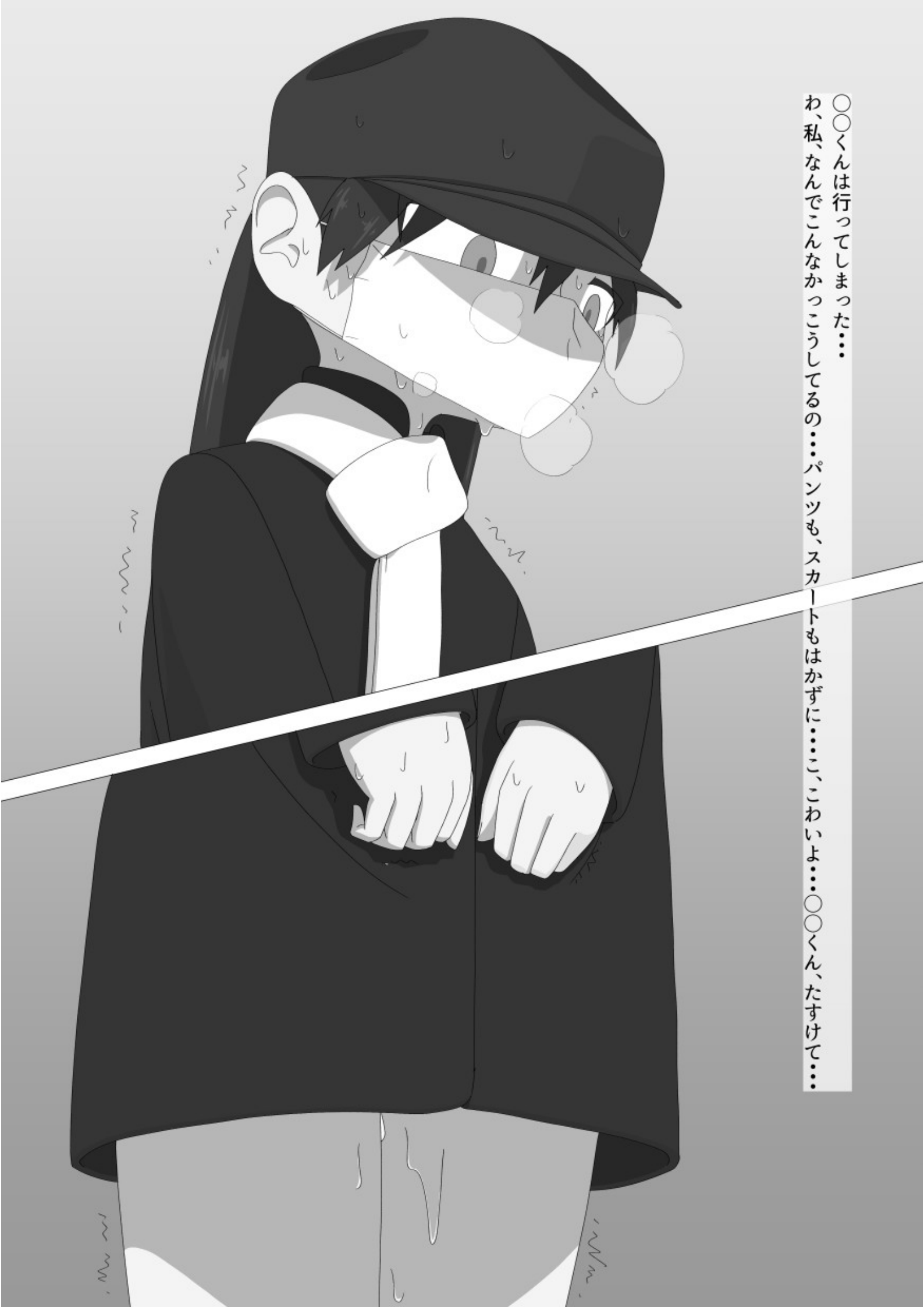
えっ、どこ行くの!? 行かないで!
も、もらしちゃうよ……

さ、3分で戻るよ
頑張って……!!

えっ……

じゅ……

○○くんは行ってしまった…
わ、私、なんでこんなかつこうしてるの…パンツも、スカートもはずかに…こ、こわいよ…○○くん、たすけて…



や、やうともどつてきてくれた……〇〇くん……

思わずだきついてしまった……ごめんね〇〇くん……。



車の中に戻ると、きん張が一気にとけた。つい大またを開いて、ぐちゃぐちゃのあそこを見せびらかしてしまった。





ねえ、何買ってきてくれたの……？

これ、女の子用のオナニーの道具。
でもその前に、自分の指でやってみる？

あそこを開いて、いっしょに中を観察する。……こ、これは〇〇くんにたのまれたやつだから……

皮の中にクリトリス？がああって、その下におしっここの穴がああって、赤ちゃんの穴がある……。




指でクリトリスをはさんで、くるくると円を描くように動かす……。
しばらくやっているのと、どこからともなく、むずむずする感触がわいてくる……

！
……

手がつかれてきたけど……な、なんか来る……あ……、来ちゃうつ、……っ……!!

……な、なにこれ……すごい、めっちゃ気持ちいいよ……





次は○○くんに見てもらいながら、ローターを使って…
ぶるぶるふるえて気持ちいい…
さっき来たばっかりなのに、また気持ちいいのがこみあげてくる…
ああ、また来ちゃうっ…!!

はあ……はあ……気持ちいいよ……こんなの知らなかった……家に帰ったら、またやらなきゃ……

心が幸せでいっぱい、もうえっちなことしか考えられない……



今日一日だけで、いっぱい大人になれた気分……

次はね、私一人でおでかけしてみる。
なれてきたら、学校でもやってみようかな……

帰り道はじゆうたいしていて、車はなかなか進まない……。



本作品は、未成年者との性行為及び児童ポルノの製造を推奨するものではありません。
性犯罪は被害者に癒えない傷を与え、その後の生涯に甚大な悪影響を及ぼします。

本作品の無断転載はご遠慮ください。
Do not repost.

露出もオナニーも、次は一人でできるよ。
初版：令和5年9月30日
第2版：令和5年12月20日

エゾ(@EzoDaiou)

